

Select Language 文字サイズ変更  背景色変更 

施設を探す イベントを探す 組織から探す よくあるご質問

さくらねご無料不妊手術事業

神川町では、公益財団法人どうぶつ基金が手術費を全額負担する「さくらねご無料不妊手術事業（行政枠）」に参加しています。

公益財団法人どうぶつ基金が不妊手術・ワクチン・ノミ駆除薬の費用を全額負担する「さくらねご無料不妊手術事業」に参加し、地域猫活動を行うボランティア団体等と連携してTNR事業を行います。「さくらねご無料不妊手術事業」とは、飼い主のいない猫に対し「さくらねごTNR（Trap/捕獲し、Neuter/不妊去勢手術を行い、Return/元の場所に戻す、その印として耳先をさくらの花ひらのようにV字カットする）」を実施することで、繁殖を防止し、「地域の猫」「さくらねご」として一代限りの命を全うさせ、飼い主のいない猫に関わる苦情や、殺処分の減少に寄与する活動です。

[神川町チケット利用パンフレット（PDFファイル: 416.1KB）](#)

[神川町さくらねご無料不妊手術事業（行政枠）利用取扱要領（PDFファイル: 127.6KB）](#)

公益財団法人どうぶつ基金について

公益財団法人どうぶつ基金は、動物の適正な飼育法の指導・動物愛護思想の普及等を行い、思いやりのある地域社会の推進に寄与することを目的とした各種事業を行う団体です。

[公益財団法人どうぶつ基金「さくらねご無料不妊手術事業」（外部リンク）](#)

チケットの申し込みについて

防災環境課に「神川町さくらねご無料不妊手術チケット交付申請書（様式第1号）」を提出してください。枚数に限りがありますので、詳細は防災環境課までお問い合わせください。

[神川町無料不妊手術チケット交付申請書（様式第1号）（PDFファイル: 126.0KB）](#)

交付条件

- 町内で飼い主のいない猫（飼猫、飼い猫にする予定の猫は対象外）を適切に管理する活動であること。
- 手術済みの印として、飼い主のいない猫の耳先にV字カットを施すことを承諾すること。
- チケットの利用にあたり問題が生じた場合は、責任をもって対応すること。
- 餌の与え方、トイレの設置・糞の処理に配慮し、周辺の清潔を維持すること。
- 手術終了後、速やかに「さくらねご無料不妊手術チケット利用報告書（様式第3号）」を提出すること。

また、利用しなかったチケットは返却すること。

[神川町チケット利用報告書（様式第3号）（PDFファイル: 135.6KB）](#)

どうぶつ基金協力病院について

チケットを利用できるのは公益財団法人どうぶつ基金の協力病院に限定されます。協力病院については防災環境課にお問い合わせください。

※病院受付時に、本人確認のため身分証の提示が必要となります。また、不妊手術は無料ですが、持続性抗生剤注射等の諸費用が発生する場合がありますので、各協力病院に事前にご確認ください。



PDFファイルを開覧するには「Adobe Reader (Acrobat Reader)」が必要です。お持ちでない方は、左記の「Adobe Reader (Acrobat Reader)」ダウンロードボタンをクリックして、ソフトウェアをダウンロードし、インストールしてください。

更新日：2023年10月20日